

経営比較分析表（令和4年度決算）

北海道新ひだか町 新ひだか町立三石国民健康保険病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	4	-	ド	-
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
21,040	2,104	第1種該当	-	その他

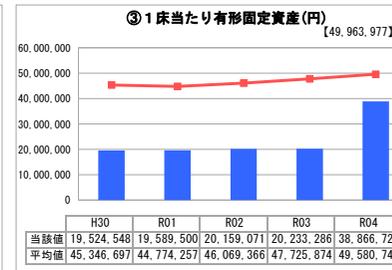
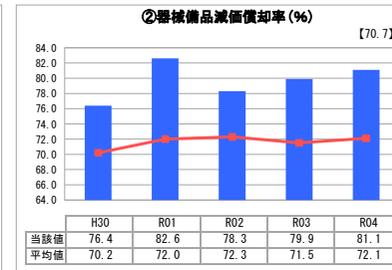
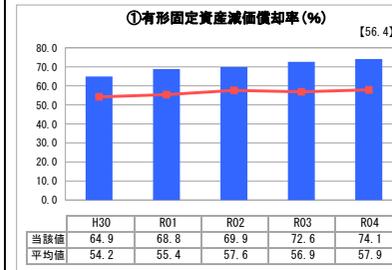
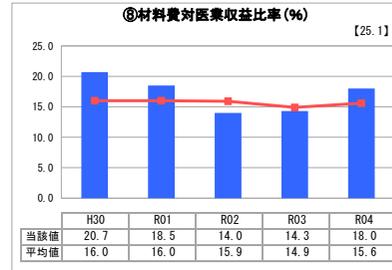
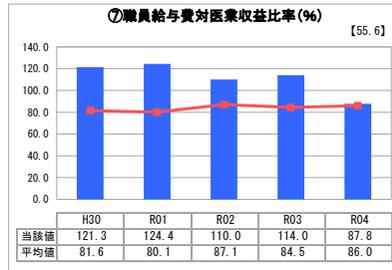
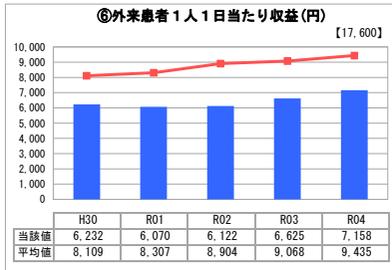
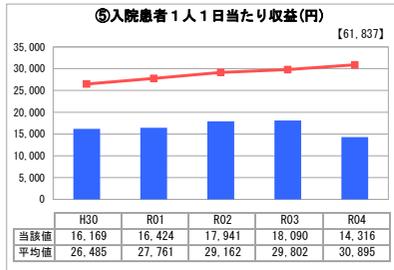
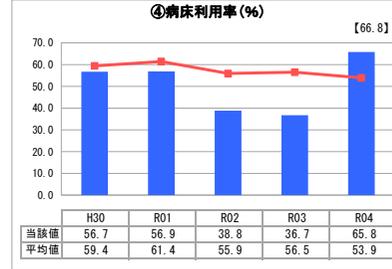
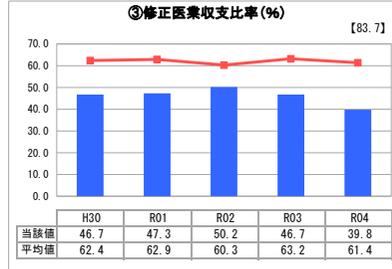
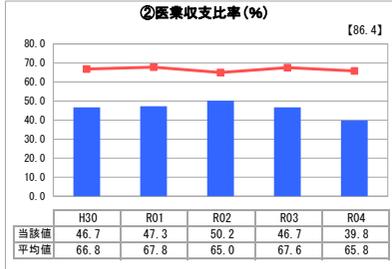
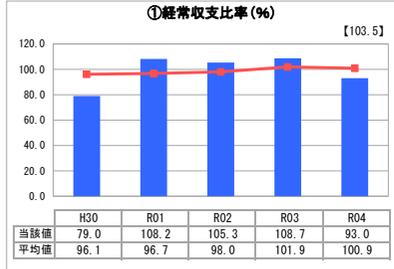
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（総核）
-	22	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	22
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
-	22	22

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
-	類似病院平均値（平均値）
[]	令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）		
機能分化・連携強化 (従来の再編・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	年度	年度

I 地域において担っている役割
三石地区で唯一の医療機関として一般診療の他、救急対応も
行っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

病床利用率看護職員の不足により、一般病床を休床し療養病床
で運用しているため病床稼働率は改善しているものの、医業収支
比率が悪化しており、病院運営のために町から多額の赤字補てん
により経営を圧迫している状況にある。このため、経営コンサル
タントを活用し、経営の効率性を高める取り組みを行いました。今
後、同じ町立静内病院との病院機能の再編によりさらなる経営の
効率化を目指しています。

2. 老朽化の状況について

改築（昭和51年）後、47年が経過しており施設や設備の老
朽化が著しい状況であるが、医療機器等については財政状況や医
療提供体制等を鑑み、必要最低限の機器等を更新している。今
後、病院機能の再編と併せて建替えを検討している。

全体総括

令和4年度は人員不足の影響もあり特に入院収益の減少が大き
かった。外来診療は、PCR検査機器を導入し発熱外来の検査体
制を充実させたことにより、患者数・収益共に前年度よりも改善
傾向が見られた。また、経営コンサルタントを活用したことによ
り、職員の意識改革が図られ、今後は病院強化プランに基づき病
院機能の再編を目指し、より効率的な経営に努めます。

※1 類似病院平均値（平均値）については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。